

令和2年度決算報告

決算概要

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が全国で拡大し、感染防止の観点から登山活動や大規模集会の自粛等、本会の事業活動は非常に厳しい制約を課された一年であった。従来から継続している会員増強策を推進したが当年度も会員数減少に歯止めはかからなかった。事業活動が思うように進められない環境の中、事業費は前年度を大きく下回る結果となり、黒字ではあるが内容的には不本意な結果となってしまった。

I 一般正味財産増減の部については、経常収益合計が84,774千円で、対前年度比899千円、1.1%減少し、経常費用合計は77,030千円となり、対前年度比14,706千円、16.0%減少した結果、当期経常増減額（経常利益）及び最終損益である当期一般正味財産増減額（当期利益）は、7,744千円となった。対前年度より13,806千円の改善となった（令和元年度は損失計上）。

II 指定正味財産増減の部には、公益法人会計基準注解注6の規定により、寄附者により用途が指定されている寄附金（越後支部高頭仁兵衛翁寿像碑修復募金等）を1,423千円計上している。また、令和2年度に発生した120周年記念事業関連費用等に充てるため一般正味財産へ1,709千円と、基金として保有する預金利息2千円を振替額（減額）として計上し、当期指定正味財産増減額は△286千円（当期損失）となった。結果として、これら2部を合わせた正味財産増減額は7,457千円の黒字となった。

収益の5年間の推移

（単位：千円）

	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
会費・入会金	50,294	52,636	53,848	55,625	56,587
事業収益	2,934	16,448	14,600	18,018	13,383
寄附金等	20,103	10,297	13,325	19,291	23,492
110周年記念募金寄附等	-	-	-	-	18,230
120周年記念事業関連収入	4,000	-	-	-	-
その他収入	8,155	9,519	6,064	6,458	14,613
	85,486	88,900	87,837	99,392	126,306

※寄附金等には受取寄附金振替額を除きII指定正味財産増減の部の寄附金収入を含めている。

※120周年記念事業関連収入はその他収入300万円に受取寄附金振替額100万円を含めている。

収益の推移

本会の令和2年度の経常収益合計額は、84,774千円となり、対前年度比899千円、1.1%の減少となった。

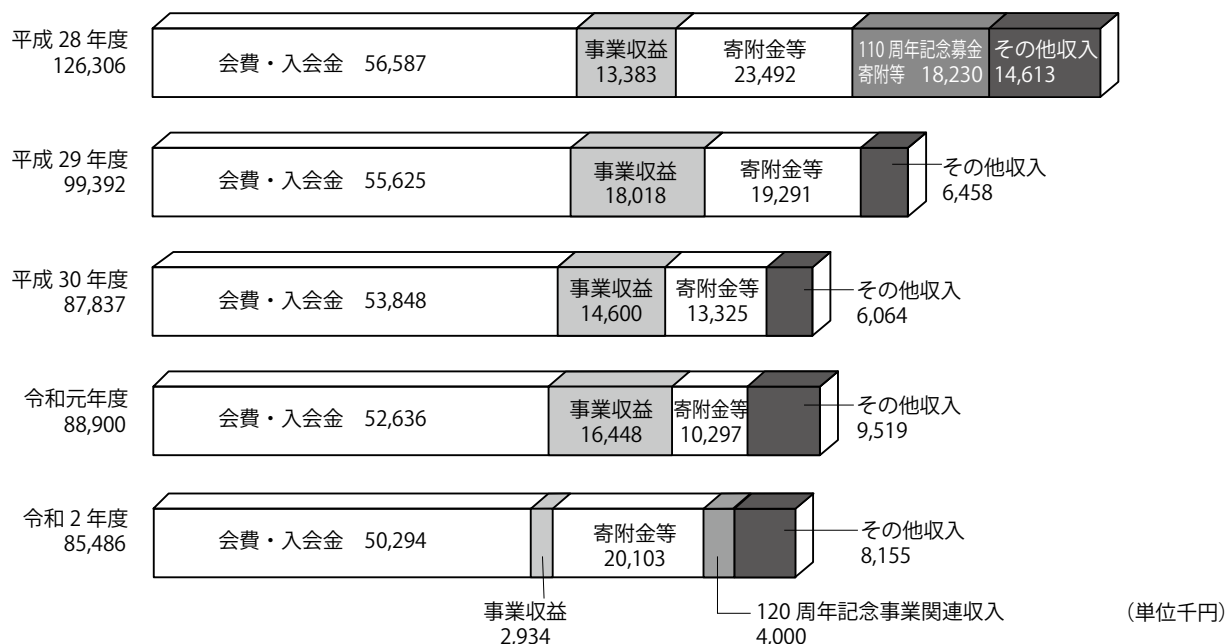
会費・入会金について、会員数の動向はここ数年一貫して減少傾向を示しており、令和2年度においてはコロナ禍の影響が減少傾向にさらに拍車をかけている。支部での登山講習会等の中止が相次ぎ新たな入会の機会が大幅に減っている。正会員については、退会者が入会者を大幅に上回る傾向は継続しており、当年度における正会員数の純減（増加数と減少数を差引）は104名である。準会員については毎年100名程度が安定的に入会していたが、こちらも当年度は半減している。このため、受取会費は47,724千円となり、対前年度比1,993千円、4.0%の減少、会費と入会金の合計額についても50,294千円で対前年度比2,341千円、4.4%の減少となった。

事業収益は、合計で2,934千円となり、対前年度比13,513千円、82.2%と大幅に減少している。これは年次晩餐会の中止による8,182千円、支部での登山講習会等の中止による2,444千円、新型コロナウイルス感染防止のため山研利用者の減少（令和元年度905名、令和2年度267名）による1,615千円の減少が主な要因である。

寄附金等については、補助金が748千円で、対前年度比1,284千円減少した。寄附金は冒頭に説明のとおり、当年度は指定正味財産増減の部にも計上されているものを合わせても19,355千円、対前年度比11,090千円、134.2%の大幅な増加となった。柱であった会員寄附金が回復し、法人・個人からの多額寄附等もあり全般的に増加となった。結果として当年度は20,103千円、対前年度比9,806千円、95.2%の増加となった。

その他収入の内訳は、支部開催行事参加費や保険取扱手数料収入等雑多なものが含まれるが、当年度は合計額で11,155千円となり、対前年度比1,635千円、17.2%の増加となった。この要因は120周年事業として実施したグレート・ヒマラヤ・トラバースの参加者負担金3,000千円、新型コロナウイルス感染症予防対策に係る雇用調整助成金収入2,321千円、日本山岳会会員名簿販売収入1,096千円の増加等によるものである。昨年度8,035千円であった支部行事負担金は、全国で行事中止が相次ぎ当年度は4,183千円減少の3,851千円であった。

収入の5年間推移



事業費と管理費の推移

事業費と管理費については、総額で77,030千円となり、対前年度比14,706千円、16.0%の減少となっている。冒頭に説明のとおり令和2年度はコロナ禍により支部・委員会とも事業実施に制約を受け、公益事業については1千万円に迫る事業の中止・縮小が発生した。120周年記念事業につ

いても海外往来を含む事業はほぼ延期を余儀なくされている。

事業費について、費目別には会議費が 13,165 千円、旅費交通費が 3,714 千円減少した。これは月例会や催行等の中止が多数生じたことがその要因である。

事業費は「公益法人会計基準運用指針」に例示された科目により表示しているが、事業ごとの成果を明らかにするため、ここでは本会で管理のために利用している事業区分に従って説明する。

	令和2年度	令和元年度
出版事業費	13,761	12,223
図書管理事業費	5,664	5,868
支部事業費	14,378	22,629
高尾の森づくり事業費	2,004	2,002
YOUTH CLUB事業費	1,023	1,304
山岳研究所等事業費	6,727	7,440
120周年記念事業費	6,091	0
その他事業費	4,042	14,774
事業管理費	19,117	21,190
管理費	4,219	4,303
合計	77,030	91,736

出版事業費は、13,761 千円となり、対前年度比 1,538 千円、12.6%の増加となった。これは配送費用等の圧縮には努めているが、印刷コスト（印刷製本費）の上昇が継続しているためである。

図書管理事業費は、図書委員会の活動費と本会の有する山岳図書館の管理費用からなっており、経費節減に努め、当年度は 5,664 千円となり前年度比 204 千円、3.5%の減少となった。

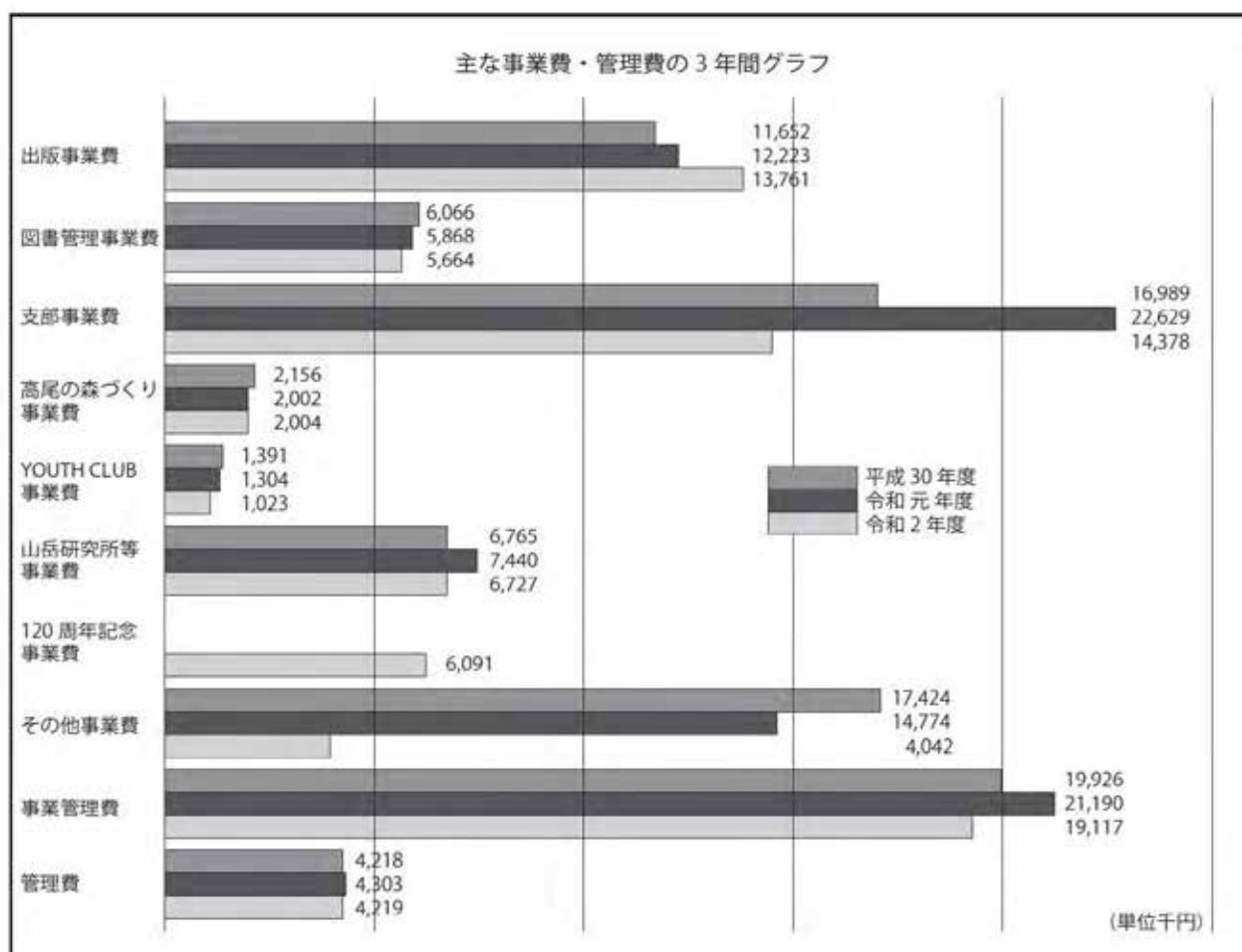
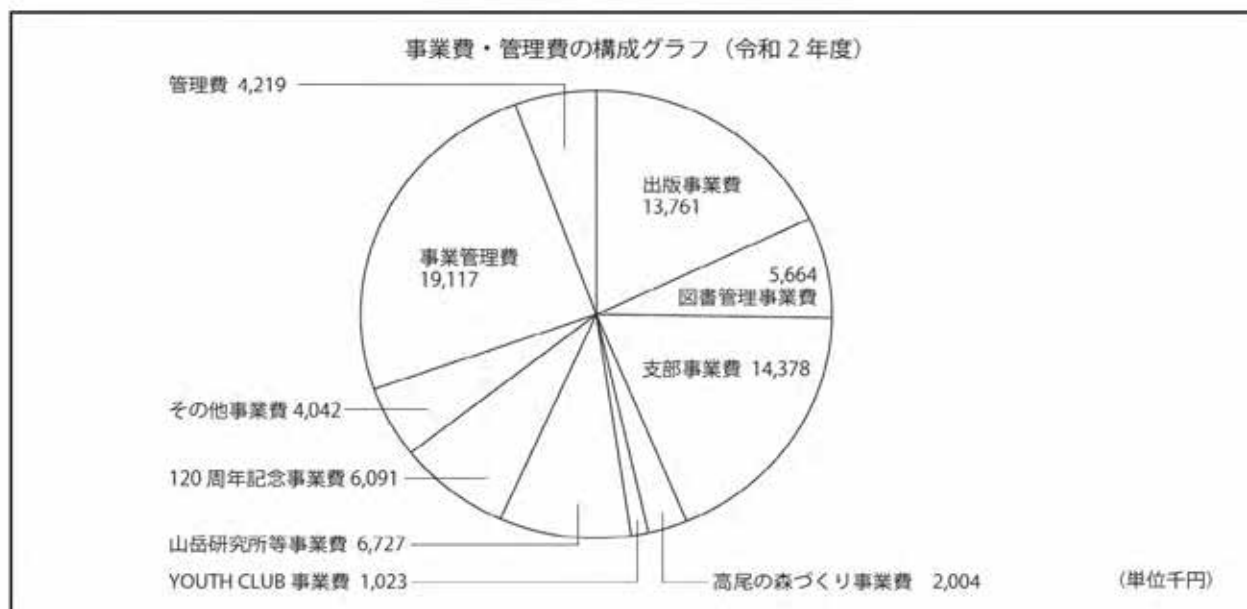
支部事業費は、各支部に交付した運営交付金及び支部事業助成金 6,106 千円と新入会員獲得奨励金 592 千円、特別事業補助金等 830 千円を原資の一部とする支部の活動費用である。当年度は、14,378 千円となり、対前年度比 8,250 千円、36.5%の減少となった。この要因は先に説明のとおり、コロナ禍により支部における事業実施が中止または縮小となったことによるものである。

山岳研究所等事業費（ミニ水力発電事業費含む）は、当年度は 6,727 千円、前年度比 712 千円、9.6%の減少となった。上高地山岳研究所は新型コロナウイルス感染症予防の観点から密を避けるべく利用者の制限を行ったが、建物設備の減価償却費、修繕費等の発生は通年と同様であり、運営コストは変動費部分の減少のみであった。

昨年度から 120 周年記念事業がスタートしており、当年度においてはコロナ禍の影響を受けながらもグレート・ヒマラヤ・トラバース(1st ステージ)、「写真で振り返る日本人のエベレスト」写真展、所蔵図書・資料のデジタル化等が実施された。これらの事業費用が **120 周年記念事業費**として 6,091 千円計上されている。

その他の事業費については、**高尾の森づくり事業費**が 2,004 千円、**YOUTH CLUB 事業費**が 1,023 千円となった。**その他事業費**は年次晚餐会の中止により開催費用が 8,797 千円減少し、資料・映像委員会やデジタルメディア委員会等の行う調査研究事業の支出が 1,070 千円減少している。その他事業費全体では 4,042 千円となり、対前年度 10,732 千円、72.6%の大幅な減少となった。

事業管理費及び管理費（間接費）は、本部事務所の維持費用及び人件費、通信費、支払手数料等である。これらについては全般的な経費節減に努め合計で23,336千円、対前年度2,157千円、8.5%の減少となった。緊急事態宣言時の本部ルームの閉鎖やその後の利用制限継続による変動費の減少がその要因である。



貸借対照表の説明

令和3年3月末現在の貸借対照表において、**現金及び預金**は55,762千円となり、対前年度比で10,087千円、22.1%の増加、**流動資産合計**は61,979千円となり、10,880千円、21.3%増加している。これは運転資金としての振替貯金が14,486千円増加したこと等によるものである。

固定資産について、**基本財産**は8,000千円に変動はない。

特定資産である**秩父宮記念基金**（15,200千円）は、本会の秩父宮記念山岳賞の顕彰賞金を支給するための基金である。**海外登山基金**（14,289千円）は、今後の海外登山等の助成金及び120周年記念事業の海外登山の助成金を対象として留保された資金である。**長期計画準備金**（29,160千円）は、上高地山岳研究所の修繕費用又は再建費用として留保している資金である。**遭難防止事業基金**（10,000千円）を含めて当年度の変動はない。**退職給付引当資産**は職員への退職金支給に備えるための預金で、当年度は要支給額の増加に伴い379千円を繰り入れている。また、**高頭仁兵衛翁寿像碑修復特定資産**1,353千円を新設した。その他の指定寄付について実施した事業に対応して3件の特定資産の一部または全部の取り崩し709千円を行っている。以上の結果、**特定資産合計**は、80,017千円となり、対前年度比1,022千円、1.3%増加した。

その他固定資産は什器備品が420千円増加したのみで、減少は減価償却費の4,404千円である。

この結果、**固定資産合計**は227,409千円となり、対前年度比で2,961千円、1.3%減少し、**資産合計**は289,388千円となり、対前年度比7,919千円、2.8%の増加となった。

負債については、会報印刷、発送費等の**未払金**が1,024千円、対前年度比331千円、24.5%の減少、**前受金**は会費前受分で212千円、対前年度比104千円、96.3%の増加、源泉所得税や次年度支出等の**預り金**が対前年度比で310千円、20.6%増加し1,816千円となった。これに職員の**退職給付引当金**7,369千円（対前年度379千円増加）を加えた**負債合計**は10,423千円、対前年度比461千円、4.6%の増加となった。

以上の結果、当年度末の**正味財産合計額**は、278,964千円となり、対前年度比で7,457千円、2.7%の増加となった。

（注1：表示方法について）

決算概要において、数値の記載は表示単位未満を切り捨て、比率の記載は表示単位未満を四捨五入して表示している。

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金及び預金	55,762,408	45,674,787	10,087,621
未収会費	2,640,000	2,904,000	△ 264,000
貯蔵品	679,347	469,628	209,719
仮払金	2,897,574	2,050,000	847,574
流動資産合計	61,979,329	51,098,415	10,880,914
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	8,000,000	8,000,000	0
基本財産合計	8,000,000	8,000,000	0
(2) 特定資産			
秩父宮記念基金	15,200,000	15,200,000	0
海外登山基金	14,289,792	14,289,792	0
遭難防止事業基金	10,000,000	10,000,000	0
長期計画準備金	29,160,206	29,160,206	0
退職給付引当資産	7,369,698	6,990,653	379,045
図書管理特定資産	132,000	352,000	△ 220,000
施設整備特定資産	1,784,452	1,784,452	0
YOUTH CLUB活動特定資産	400,000	400,000	0
くじゅう山遭難碑維持管理特定資産	328,484	531,532	△ 203,048
東京多摩支部海外登山遠征隊特定資産	0	286,500	△ 286,500
高頭仁兵衛翁寿像碑修復特定資産	1,353,000	0	1,353,000
特定資産合計	80,017,632	78,995,135	1,022,497
(3) その他固定資産			
土地	90,546,120	90,546,120	0
建物	38,946,493	41,450,690	△ 2,504,197
建物附属設備	7,523,793	8,931,915	△ 1,408,122
什器備品	1,272,115	1,117,501	154,614
機械装置	190,837	310,120	△ 119,283
水道施設利用権	912,134	1,019,334	△ 107,200
その他固定資産合計	139,391,492	143,375,680	△ 3,984,188
固定資産合計	227,409,124	230,370,815	△ 2,961,691
資産合計	289,388,453	281,469,230	7,919,223
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,024,987	1,356,892	△ 331,905
前受金	212,000	108,000	104,000
預り金	1,816,888	1,506,726	310,162
流動負債合計	3,053,875	2,971,618	82,257
2 固定負債			
退職給付引当金	7,369,698	6,990,653	379,045
固定負債合計	7,369,698	6,990,653	379,045
負債合計	10,423,573	9,962,271	461,302
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	38,967,932	39,254,482	△ 286,550
指定正味財産合計	38,967,932	39,254,482	△ 286,550
(うち基本財産への充当額)	(8,000,000)	(8,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(30,867,932)	(30,254,482)	(613,450)
2 一般正味財産	239,996,948	232,252,477	7,744,471
(うち特定資産への充当額)	(41,780,002)	(41,750,000)	(30,002)
正味財産合計	278,964,880	271,506,959	7,457,921
負債及び正味財産合計	289,388,453	281,469,230	7,919,223

(前頁より)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
建物減価償却費	2,443,239	2,443,239	0
建物附属設備減価償却費	1,405,273	1,435,570	△ 30,297
什器備品減価償却費	257,275	150,113	107,162
機械装置減価償却費	119,283	171,753	△ 52,470
水道施設利用権減価償却費	107,200	107,200	0
海外登山費用	0	525,030	△ 525,030
海外登山助成金	0	150,000	△ 150,000
事務所管理費	1,968,906	2,041,677	△ 72,771
その他管理費	480,767	935,541	△ 454,774
雑費	5,002,208	5,627,032	△ 624,824
事業費計	72,811,078	87,433,395	△ 14,622,317
(2) 経常費用			
管理費			
給料手当	3,149,813	3,098,084	51,729
通勤手当	55,472	54,402	1,070
退職給付費用	35,630	35,536	94
福利厚生費	188,756	188,292	464
旅費交通費	16,675	101,825	△ 85,150
通信運搬費	86,514	77,541	8,973
会議費	19,727	35,926	△ 16,199
什器備品費	10,440	3,298	7,142
消耗品費	31,583	70,897	△ 39,314
修繕費	0	6,905	△ 6,905
印刷製本費	42,481	16,166	26,315
光熱水料費	25,171	27,701	△ 2,530
電話料	18,645	19,386	△ 741
保険料	9,212	8,176	1,036
租税公課	38,895	37,695	1,200
負担金	3,000	3,000	0
支払手数料	219,192	198,930	20,262
建物減価償却費	60,958	60,958	0
建物附属設備減価償却費	2,849	2,849	0
什器備品減価償却費	8,721	5,173	3,548
事務所管理費	125,674	130,319	△ 4,645
その他管理費	30,687	59,714	△ 29,027
雑費	39,333	60,451	△ 21,118
管理費計	4,219,428	4,303,224	△ 83,796
経常費用計	77,030,506	91,736,619	△ 14,706,113
評価損益等調整前当期経常増減額	7,744,471	△ 6,061,791	13,806,262
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	7,744,471	△ 6,061,791	13,806,262
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	7,744,471	△ 6,061,791	13,806,262
一般正味財産期首残高	232,252,477	238,314,268	△ 6,061,791
一般正味財産期末残高	239,996,948	232,252,477	7,744,471
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	160,000	1,000,000	△ 840,000
会員寄附金	1,263,000	3,386,500	△ 2,123,500
基本財産受取利息	637	833	△ 196
特定資産受取利息	1,918	2,527	△ 609
一般正味財産への振替額	△ 1,712,105	△ 1,163,190	△ 548,915
当期指定正味財産増減額	△ 286,550	3,226,670	△ 3,513,220
指定正味財産期首残高	39,254,482	36,027,812	3,226,670
指定正味財産期末残高	38,967,932	39,254,482	△ 286,550
III 正味財産期末残高	278,964,880	271,506,959	7,457,921

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			小計	収益事業等会計		法人会計	合計
	登山振興事業	山岳研究調査事業	共通		共通	共通		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	637	637
基本財産受取利息振替額	0	0	0	0	0	0	637	637
特定資産運用益	0	0	4,079	4,079	0	0	699	4,778
特定資産受取利息	0	0	2,161	2,161	0	0	699	2,860
特定資産受取利息振替額	0	0	1,918	1,918	0	0	0	1,918
受取入金	0	0	1,420,000	1,420,000	460,000	690,000	690,000	2,570,000
受取入金	0	0	1,150,000	1,150,000	460,000	690,000	690,000	2,300,000
準会員入会金	0	0	270,000	270,000	0	0	0	270,000
受取会費	0	0	24,592,650	24,592,650	9,252,860	13,879,290	13,879,290	47,724,800
通常会費	0	0	23,085,350	23,085,350	9,234,140	13,851,210	13,851,210	46,170,700
終身会費	0	0	46,800	46,800	18,720	28,080	28,080	93,600
準会員会費	0	0	1,460,500	1,460,500	0	0	0	1,460,500
事業収益	42,140	900,810	545,972	1,488,922	1,446,000	0	0	2,934,922
広告料収益	0	0	0	0	600,000	0	0	600,000
会報広告料	0	0	0	0	600,000	0	0	600,000
印税収益	0	0	337,472	337,472	0	0	0	337,472
刊行物売上	42,140	0	0	42,140	20,000	0	0	62,140
山岳売上	42,140	0	0	42,140	0	0	0	42,140
会報売上	0	0	0	0	20,000	0	0	20,000
山研使用料収益	0	900,810	0	900,810	0	0	0	900,810
登山講習会収益	0	0	208,500	208,500	199,000	0	0	407,500
その他事業収益	0	0	0	0	627,000	0	0	627,000
物品販売収益	0	0	0	0	627,000	0	0	627,000
補助金	0	0	748,410	748,410	0	0	0	748,410
受取地方公共団体補助金等	0	0	748,410	748,410	0	0	0	748,410
寄附金	0	2,004,287	2,038,050	4,042,337	3,864,803	11,734,676	19,641,816	24,508,652
受取寄附金	0	0	0	0	30,000	10,260,000	10,290,000	10,290,000
募金収益	0	0	0	0	651,000	0	0	651,000
会員寄附金	0	4,287	615,000	619,287	2,394,201	1,474,676	4,488,164	7,582,128
受取法人寄附金	0	2,000,000	0	2,000,000	503,102	0	2,503,102	2,503,102
受取寄附金振替額	0	0	1,423,050	1,423,050	286,500	0	1,709,550	1,709,550
雑収益	3,000,000	26,892	2,128,746	5,155,638	3,059,318	2,934,658	11,149,614	16,305,252
受取利息	0	0	1	1	5	1,297	1,303	1,303
支部行事負担金	0	0	2,063,745	2,063,745	1,788,163	0	3,851,908	3,851,908
その他雑収益	3,000,000	26,892	65,000	3,091,892	1,271,150	2,933,361	7,296,403	10,388,295
120周年事業個人負担金	3,000,000	0	0	3,000,000	0	0	3,000,000	3,000,000
雇用調整助成金収入	0	0	0	0	0	0	2,321,006	2,321,006
会員名簿販売収入	0	0	0	0	1,096,000	0	1,096,000	1,096,000
その他雑収益	0	26,892	65,000	91,892	175,150	612,355	879,397	1,096,000
経常収益計	3,042,140	927,702	31,477,907	37,452,036	18,082,981	29,239,960	84,774,977	121,227,013

(次頁へ続く)

(単位:円)

(前頁より)

科 目	公益目的事業会計			小 計	収益事業等会計		法人会計	合 計
	登山振興事業	山岳研究調査事業	山岳環境保全事業		共通	共益		
(2) 経常費用								
事業費	22,816,058	18,301,750	9,063,710	6,342	50,187,860	22,623,218	0	72,811,078
給料手当	2,247,680	6,484,243	2,247,680	0	10,979,603	0	0	10,979,603
通勤手当	39,584	22,000	39,584	0	101,168	0	0	101,168
臨時雇賃金	0	87,000	0	0	87,000	0	0	87,000
退職給付費用	65,195	213,025	65,195	0	343,415	0	0	343,415
福利厚生費	345,384	1,394,214	345,384	0	2,084,982	0	0	2,084,982
旅費交通費	1,878,380	281,964	304,446	0	2,464,790	332,805	0	2,797,595
通信運搬費	1,513,783	564,014	545,329	0	2,623,126	5,447,543	0	8,070,669
会議費	395,969	109,631	418,047	0	923,647	1,289,771	0	2,213,418
什器備品費	51,776	164,972	167,490	0	384,238	919,578	0	1,303,816
消耗品費	2,111,502	750,010	1,377,574	0	4,239,086	655,248	0	4,894,334
修繕費	0	169,400	0	0	169,400	0	0	169,400
印刷製本費	4,821,333	319,148	581,344	0	5,721,825	7,424,057	0	13,145,882
燃料費	0	29,221	0	0	29,221	0	0	29,221
光熱水料費	88,100	683,193	88,100	0	859,393	88,100	0	947,493
電話料	65,260	96,341	65,260	0	226,861	65,260	0	292,121
賃借料	0	80,680	0	0	80,680	0	0	80,680
保険料	435,034	400,259	32,243	0	867,536	32,243	0	899,779
租税公課	136,132	436,259	136,132	0	708,523	136,132	0	844,655
諸謝金	466,143	0	187,055	0	653,198	170,274	0	823,472
負担金	100,500	101,930	10,500	0	212,930	10,500	0	223,430
支払手数料	4,983,426	1,154,689	1,015,451	6,342	7,159,908	2,916,987	0	10,076,895
販売品購入費	0	0	0	0	0	617,899	0	617,899
建物減価償却費	421,021	1,595,512	213,353	0	2,229,886	213,353	0	2,443,239
建物附属設備減価償却費	70,556	1,314,773	9,972	0	1,395,301	9,972	0	1,405,273
什器備品減価償却費	30,525	165,700	30,525	0	226,750	30,525	0	257,275
機械装置減価償却費	0	119,283	0	0	119,283	0	0	119,283
水道施設利用権減価償却費	0	107,200	0	0	107,200	0	0	107,200
事務所管理費	439,861	649,323	439,861	0	1,529,045	439,861	0	1,968,906
その他管理費	107,405	158,552	107,405	0	373,362	107,405	0	480,767
雑費	2,001,509	649,214	635,780	0	3,286,503	1,715,705	0	5,002,208
管理費	0	0	0	0	0	0	4,219,428	4,219,428
経常費用計	22,816,058	18,301,750	9,063,710	6,342	50,187,860	22,623,218	4,219,428	77,030,506
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 19,773,918	△ 17,374,048	△ 7,059,423	31,471,565	△ 12,735,824	△ 4,540,237	25,020,532	7,744,471
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 19,773,918	△ 17,374,048	△ 7,059,423	31,471,565	△ 12,735,824	△ 4,540,237	25,020,532	7,744,471
当期一般正味財産増減額	△ 19,773,918	△ 17,374,048	△ 7,059,423	31,471,565	△ 12,735,824	△ 4,540,237	25,020,532	7,744,471
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	232,252,477	232,252,477
一般正味財産期末残高	△ 19,773,918	△ 17,374,048	△ 7,059,423	31,471,565	△ 12,735,824	△ 4,540,237	257,273,009	239,996,948
Ⅱ 指定正味財産増減の部								
受取寄附金	0	0	0	160,000	160,000	0	0	160,000
会員寄附金	0	0	0	1,263,000	1,263,000	0	0	1,263,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	637	637
特定資産受取利息	0	0	0	1,918	1,918	0	0	1,918
一般正味財産への振替額	0	0	0	△ 1,424,968	△ 1,424,968	△ 286,500	△ 637	△ 1,712,105
当期指定正味財産増減額	0	0	0	△ 50	△ 50	△ 286,500	0	△ 286,550
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	39,254,482	39,254,482
指定正味財産期末残高	0	0	0	△ 50	△ 50	△ 286,500	39,254,482	38,967,932
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 19,773,918	△ 17,374,048	△ 7,059,423	31,471,515	△ 12,735,874	△ 4,826,737	296,527,491	278,964,880

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品は個別法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
・有形固定資産の建物、建物附属設備、什器備品及び機械装置は定額法によっている。
・無形固定資産は定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金は職員の退職給付に備えるため、当年度末における退職給付債務に基づき、当年度末において発生していると認められる額を計上している。
なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。
- (4) リース取引の処理方法
・ファイナンス・リース取引
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	8,000,000	0	0	8,000,000
小 計	8,000,000	0	0	8,000,000
特定資産				
秩父宮記念基金	15,200,000	0	0	15,200,000
海外登山基金(注1)	14,289,792	0	0	14,289,792
遭難防止事業基金	10,000,000	0	0	10,000,000
長期計画準備金(注2)	29,160,206	0	0	29,160,206
退職給付引当資産	6,990,653	379,045	0	7,369,698
図書管理特定資産(注3)	352,000	0	220,000	132,000
施設整備特定資産(注4)	1,784,452	0	0	1,784,452
YOUTH CLUB活動特定資産(注5)	400,000	0	0	400,000
くじゅう山遭難碑維持管理特定資産(注6)	531,532	2	203,050	328,484
東京多摩支部海外登山遠征隊特定資産(注7)	286,500	0	286,500	0
高頭仁兵衛翁寿像碑修復特定資産(注8)	0	1,353,000	0	1,353,000
小 計	78,995,135	1,732,047	709,550	80,017,632
合 計	86,995,135	1,732,047	709,550	88,017,632

(注1) 海外登山基金は、本会又は外部団体の海外登山等の助成金及び120周年記念事業を対象とする助成金支出に充てるために保有するものである。

(注2) 長期計画準備金については、上高地山岳研究所建物など本会資産の再取得または修繕に備えるために保有するものである。

(注3) 図書管理特定資産は、本部図書室の設備、備品などの更新または修繕に備えるために保有するものである。当年度は図書管理ソフトウェアに係る保守料相当額を取り崩している。

(注4) 施設整備特定資産は、本部事務所の設備、備品などの更新または修繕に備えるために保有するものである。

(注5) YOUTH CLUB活動特定資産は、本部 YOUTH CLUBにおける活動を助成するために保有するものである。

(注6) くじゅう山遭難碑維持管理特定資産は、東九州支部におけるくじゅう山遭難碑の維持管理活動を助成するために保有するものである。当年度は利息を計上し、発生した維持管理費用相当を取り崩している。

(注7) 東京多摩支部海外登山遠征隊特定資産は、東京多摩支部の10周年記念事業であるザンスカール遠征隊の活動のために保有するものである。当年度は事業中止により全額を取り崩している。

(注8) 高頭仁兵衛翁寿像碑修復特定資産は、越後支部における高頭仁兵衛翁寿像碑の修復事業を助成するために保有するものである。当年度は令和2年度実施の募金額を計上している。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	8,000,000	(8,000,000)	—	—
小 計	8,000,000	(8,000,000)	—	—
特定資産				
秩父宮記念基金	15,200,000	(15,200,000)	—	—
海外登山基金	14,289,792	(2,000,000)	(12,289,792)	—
遭難防止事業基金	10,000,000	(10,000,000)	—	—
長期計画準備金	29,160,206	—	(29,160,206)	—
退職給付引当資産	7,369,698	—	—	(7,369,698)
図書管理特定資産	132,000	(132,000)	—	—
施設整備特定資産	1,784,452	(1,784,452)	—	—
YOUTH CLUB活動特定資産	400,000	(100,000)	(300,000)	—
くじゅう山遭難碑維持管理特定資産	328,484	(328,480)	(4)	—
高頭仁兵衛翁寿像碑修復特定資産	1,353,000	(1,323,000)	(30,000)	—
小 計	80,017,632	(30,867,932)	(41,780,002)	(7,369,698)
合 計	88,017,632	(38,867,932)	(41,780,002)	(7,369,698)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物			
事務所	50,662,465	36,501,520	14,160,945
上高地山岳研究所建物	118,000,000	95,291,135	22,708,865
広島支部ルーム	3,945,694	1,869,012	2,076,682
静岡支部文珠山荘	1	0	1
建物附属設備			
広島支部ルーム	1,211,700	1,211,699	1
自動火災報知器(山研)	993,600	538,200	455,400
給排水設備(山研)	5,184,000	1,910,304	3,273,696
テラス(山研)	1,188,000	752,400	435,600
受水槽(山研)	1,566,000	253,561	1,312,439
屋根・外壁塗装(山研)	3,024,000	1,512,000	1,512,000
照明設備	708,779	174,122	534,657
什器備品			
液晶テレビ(山研)	121,800	121,799	1
給湯設備(山研)	413,532	270,483	143,049
石油ストーブ(山研)	125,000	10,437	114,563
電気冷蔵庫(山研)	295,610	41,139	254,471
エアコン	1,436,293	676,262	760,031
機械装置			
ミニ水力発電装置(山研)	3,816,750	3,625,913	190,837
水道施設利用権			
上高地山岳研究所	1,600,000	687,866	912,134
合 計	194,293,224	145,447,852	48,845,372

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
山岳レインジャー事業	山梨県	0	86,000	86,000	0	—
高山植物盗掘パトロール	北海道	0	272,410	272,410	0	—
猿投の森づくり	国土緑化推進機構	0	390,000	390,000	0	—
合計		0	748,410	748,410	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息計上による振替額	637
特定資産受取利息計上による振替額	1,918
受取寄附金計上による振替額	1,709,550
合計	1,712,105

7. 資産除去債務関係

上高地山岳研究所に係る土地の借地契約に伴う原状回復義務を資産除去債務として認識しているが、使用期間が明確でなく、現在のところ施設の撤去並びに退去も予定していないことから、資産除去債務を合理的に見積ることができないため、当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,990,653	379,045	0	0	7,369,698

退職給付引当金の計上基準は、財務諸表に対する注記 1. 重要な会計方針の(3)に記載している。

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	本部手元保管	運転資金として	46,463	
	預金	振替貯金	ゆうちょ銀行 00130	運転資金として	6,061,066
		ゆうちょ銀行 00180	運転資金として(寄附受入口座)	24,335,575	
		ゆうちょ銀行 00150	運転資金として(会員証発行用口座)	187,447	
		ゆうちょ銀行 00150	日本山岳会120周年記念事業募金口座	99,780	
		普通預金	りそな銀行市ヶ谷支店	運転資金として	2,905,454
		三菱UFJ銀行市ヶ谷支店	〃	3,236,249	
		三井住友信託銀行芝営業部	〃	389,700	
		みずほ銀行市ヶ谷支店	〃	477,722	
		三井住友銀行飯田橋支店	〃	294,055	
		三菱UFJ銀行新宿支店	〃	168,536	
		三菱UFJ銀行市ヶ谷支店	運転資金として(保険用口座)	144,884	
		もみじ銀行広島駅前支店	広島支部 遭難対策資金として	1,977,562	
		通常貯金	ゆうちょ銀行 10070	運転資金として	47,158
		定期預金	三菱UFJ銀行新宿支店	運転資金として	4,800,000
		みずほ銀行市ヶ谷支店	〃	4,289,000	
三井住友銀行飯田橋支店	〃	6,301,757			
未収会費	令和2年度以前の未収会費	会費請求に対する未収分	2,640,000		
貯蔵品	服飾品など	会員へ頒布	635,907		
	その他	商品券	43,440		
仮払金	令和2年度支部繰越予算	本部助成金及び特別補助金繰越額等	2,524,270		
	その他	保険料ほか	373,304		
流動資産合計				61,979,329	
(固定資産)					
基本財産	定期預金	三井住友信託銀行芝営業部	運用益を管理業務に使用している。	8,000,000	
特定資産	秩父宮記念基金	定期預金	公益目的保有財産であり、秩父宮家等から寄贈され、長期間保有することにより、その運用益を秩父宮記念山岳賞の顕彰賞金を支給するための基金である。	15,200,000	
		三菱UFJ銀行新宿支店			
	海外登山基金	定期預金	特定費用準備金であり、日本山岳会または外部団体の海外登山の助成金及び120周年記念事業を対象とする助成金支出に充てるため保有する基金である。	14,289,792	
		りそな銀行市ヶ谷支店			
	遭難防止事業基金	定期預金	会員から寄附された遭難防止事業への助成金及び会員等の遭難対策費用に充てるための基金である。	10,000,000	
	みずほ銀行市ヶ谷支店				
	長期計画準備金	定期預金	資産取得資金であり、公益目的事業・管理業務用資産の再取得または、修繕に充てるための基金である。	29,160,206	
	みずほ銀行市ヶ谷支店				
	退職給付引当資産	定期預金	職員への退職金支給に備えるための預金である。	7,369,698	
	りそな銀行市ヶ谷支店				
	図書管理特定資産	振替貯金	図書管理事業のために管理されている預金である。	132,000	
ゆうちょ銀行 00180					
施設整備特定資産	振替貯金	登山振興事業、山岳研究調査事業及び共益事業と管理業務のために管理されている預金である。	1,784,452		
ゆうちょ銀行 00180					
YOUTH CLUB活動特定資産	振替貯金	本部YOUTH CLUBにおける活動を助成するために保有されている預金である。	400,000		
ゆうちょ銀行 00180					
くじゅう山遭難碑維持管理特定資産	普通預金	東九州支部におけるくじゅう山遭難碑の維持管理活動のために管理されている預金である。	328,484		
大分銀行本店					
高頭仁兵衛翁寿像碑修復特定資産	振替貯金	越後支部における高頭仁兵衛翁寿像碑の修復事業のために管理されている預金である。	1,353,000		
ゆうちょ銀行 00560					

(次頁へ続く)

(前頁より)

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
その他固定資産	土地	97.724264㎡ 東京都千代田区四番町5番4	公益目的保有財産であり、登山振興事業、山岳研究調査事業及び共益事業と管理業務の施設として使用している。	86,737,705	
		13.805312㎡ 広島県広島市南区大須賀町142番地1	公益目的保有財産であり、登山振興事業の施設として使用している。	3,443,246	
		15,416㎡ 愛知県瀬戸市上山路町102番,103番	公益目的保有財産であり、山岳環境保護事業の山林として使用している。	365,168	
		2,823㎡ 静岡県静岡市葵区牛妻字中平2480番1	公益目的保有財産であり、登山振興事業の施設として使用している。	1	
	建物	266.73㎡ 東京都千代田区四番町5番4	公益目的保有財産であり、登山振興事業、山岳研究調査事業及び共益事業と管理業務の施設として使用している。	14,160,945	
		274.09㎡ 長野県松本市安曇4469番地1	公益目的保有財産であり、山岳研究調査事業の施設として使用している。	22,708,865	
		62.35㎡ 広島県広島市南区大須賀町142番地1	公益目的保有財産であり、登山振興事業の施設として使用している。	2,076,682	
		66.00㎡ 静岡県静岡市葵区牛妻字中平2480番1	公益目的保有財産であり、登山振興事業の施設として使用している。	1	
	建物附属設備	本部照明設備 東京都千代田区四番町5番4	公益目的事業の登山振興事業、山岳研究調査事業(山岳図書館)及び共益事業と管理業務の施設として使用している。	534,657	
		広島県広島市南区大須賀町142番地1	公益目的保有財産であり、登山振興事業の施設として使用している。	1	
		山岳研究所給排水設備	公益目的保有財産であり、山岳研究調査事業の施設として使用している。	3,273,696	
		山岳研究所受水槽	"	1,312,439	
		山岳研究所の屋根・外壁塗装	"	1,512,000	
		山岳研究所テラス	"	435,600	
	什器備品	山岳研究所自動火災報知器	"	455,400	
		液晶テレビ, エアコン, 給湯設備	公益目的事業の登山振興事業、山岳研究調査事業(山岳図書館)及び共益事業と管理業務のために使用している。	1,272,115	
	機械装置	ミニ水力発電装置 長野県松本市安曇4469番地1	公益目的保有財産であり、山岳研究調査事業に使用している。	190,837	
	水道施設利用権	山岳研究所の水道組合加入権	公益目的保有財産であり、山岳研究調査事業に使用している。	912,134	
	固定資産合計				227,409,124
	資産合計				289,388,453
	(流動負債)				
		未払金	取引業者の未払金	会報印刷費, 発送費などの未払金。	1,024,987
		前受金	会員からの前受金	令和3年度会費前受分。	212,000
	預り金	前受終身会費他	終身会費、源泉所得税などの預り金。	1,816,888	
流動負債合計				3,053,875	
(固定負債)					
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの。	7,369,698	
固定負債合計				7,369,698	
負債合計				10,423,573	
正味財産				278,964,880	